

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	「地域で自分らしく生きる」の理念の実現に向けた取り組みが不十分だった。	利用者が自分らしく、充実した毎日を送れるよう支援する。	利用者一人ひとりの望み、思い、過去の暮らし、趣味等を本人と家族に再確認する。それらを基に、チームで「よりよい支援」の内容を具体的に考え、その人らしい充実した生活が送れるような取り組みをする。 コロナ感染状況に応じて、散歩・買物・ドライブ等の外出機会を設け、心と体の健康維持に努める。	6ヶ月
2	11	今まで各ユニット別の会議を行っていたため、施設一体となって様々なサービス内容の検討、介護業務の見直し、行事計画の立案等に取り組むことが難しかった。	利用者の「生活の質」を高めるため、職員が共通の認識にたつて業務にあたることを目標に、委員会等を設置する。	委員会を設置し、安全に楽しく暮らせる施設を目指す。 事故防止・身体拘束適正化委員会 行事・レクリエーション委員会 広報委員会 感染症対策委員会	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。